

# 提 案 概 要

(北九州市立母子・父子福祉センター 指定管理者)

団体名： 一般財団法人 北九州市母子寡婦福祉会

## 1 指定管理者としての適性について

|  |
|--|
| <b>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）に対する理念、基本方針</b>  |
| 北九州市母子寡婦福祉会は、ひとり親家庭等の皆さんの平和と生活の安定・子どもの健やかな成長のために、互いに手を取り合い、支えあい励まし合って、「我が幸せは我が手で」をモットーに、自立自助と共生の活動を続けている。管理運営の理念については、「当財団の永年培ってきた知識、技術を結集し、質の高いサービスを提供する」等4項目を、基本方針については、5項目を掲げ、ひとり親家庭の方たちにとって「心の拠り所」となるような管理運営を目指していく。 |
| <b>(2) 安定的な人的基盤や財政基盤</b>   |
| 人材基盤は、当財団の会員の中に保育士、社会福祉主事、教員、公認会計士、栄養士、調理師やヘルパー等多岐に亘る有資格者がおり、福祉に対する理解度は高い。指導員は養育費等の研修を重ねた経験豊かな寡婦が、事務員は簿記の資格を持ち経理事務の実務経験のある寡婦が担当している。財政基盤は正味財産として、指定正味財産（基本財産）300万円、一般正味財産8,421万円、合計の正味財産は8,721万円を有する。                    |
| <b>(3) 実績や経験など</b>   |
| 当財団はセンター開設から、北九州市の総合福祉拠点である「ウェルとばた」にて活動を続けている。平成18年度から30年度まで3期にわたり指定管理者として、生活に関わる相談に同じ境遇にある者として理解を示し、心の安寧の場として気楽に利用できるセンターづくりを心がけてきた。また、仕事に必要な知識や技術の向上のために行うパソコン講座や介護・医療関係講座等は、就職や転職をする際に役立っており、受講生からの評価も良く、一定の成果をあげている。 |

## 2 管理運営計画の適確性

| <b>【有効性】に関する取組み</b>   |
|---|
| <b>(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み</b>  |
| 無料又は低額な料金で、各種相談の受付け、就業支援講習会、ふれあい事業等の各種事業を実施し母子家庭等の福祉向上を総合的に図ることを目的に、利用者の要望を踏まえ、講習会等既存の取組みの更なる充実や広域利用等を検討していきたい。<br>また、ひとり親家庭へ施設及び事業概要の周知を図るため、ホームページや事業案内リーフレットを効果的に活用するとともに、メールマガジンを導入し、登録者に直接講座等の情報を発信することにより利便性を高めていきたい。 |
| <b>(2) 利用者の満足度</b>  |
| 利用者アンケートや意見聴取を行い、利用者の意向を把握し講座等の企画に活かす。<br>研修会への参加や自己研さんにより専門的知識の習得に努め、利用者からの要望等に的確に対応する。苦情に対しては適切な対応と迅速な解決をめざし、利用者が安心してサービスを利用できるよう心がける。  |

| 【効率性】に関する取組み        |  |
|---------------------|--|
| (1) 指定管理料及び収入       | ひとり親家庭等の福祉増進を図るために行う、相談、就業支援講習会、母子・父子自立支援プログラム策定事業等、様々な事業の実施に必要な経費を確保し、経済的かつ効率的な執行を行う。   |
| (2) 収支計画の妥当性及び実現可能性 | 償却年数を越えた研修用パソコン等のリース契約に際しては見積り合せを行うなど、事業経費の節減を図るとともに、人件費の増加を最小限に抑えるよう努める。指定管理業務を行うにあたり必要な経費を確保する一方、事業に係る経費を実績ベースで見直すとともに、管理費も実績ベースで見直し積算を行う。 |

| 【適正性】に関する取組み           |   |
|------------------------|---|
| (1) 管理運営体制など           | 施設の整備・充実を図り、安全快適な管理運営を行う。組織としては、当財団の理事長を総括責任者とし、そのサポートとして施設長を配置する。また、指導員は養育費等の研修を重ねた経験豊かな寡婦が担当し、事務員は簿記の資格を持つ経理事務の実務経験を積んだ寡婦が担当する。プログラム策定員は、ハローワーク等で就労支援の実践経験豊かな者や国家資格キャリアコンサルタント等の有資格者を配置する。  |
| (2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など | <p>当財団は、個人情報保護のため「個人情報管理規程」を設けており、個人情報保護法や北九州市個人情報保護条例を遵守し、個人情報の適正な管理を行う。</p> <p>また、人権研修を実施し、管理要綱に従い平等に利用できるよう管理運営を行う。講座等の応募者が募集定員を超える場合には、恣意的な選考にならないよう努める。</p> <p>事故に繋がらないよう、日常の施設の定期点検や整備を行い、万が一事故が発生した場合の対応や、事故に備えて「施設賠償責任保険」等に加入する。</p> <p>危機管理に関しては入居団体による協議会が設置されており、建物全体の共同防火・防災管理及び自衛消防組織についての必要事項を定め、火災訓練を実施するなど危機管理の備えとしている。</p> |

提案額（千円）

|        |          |
|--------|----------|
| 平成31年度 | 40,833千円 |
| 平成32年度 | 40,833千円 |
| 平成33年度 | 40,833千円 |
| 平成34年度 | 40,833千円 |
| 平成35年度 | 40,833千円 |

※提案概要は、提案書の内容を2枚程度（A4）にまとめてください。